

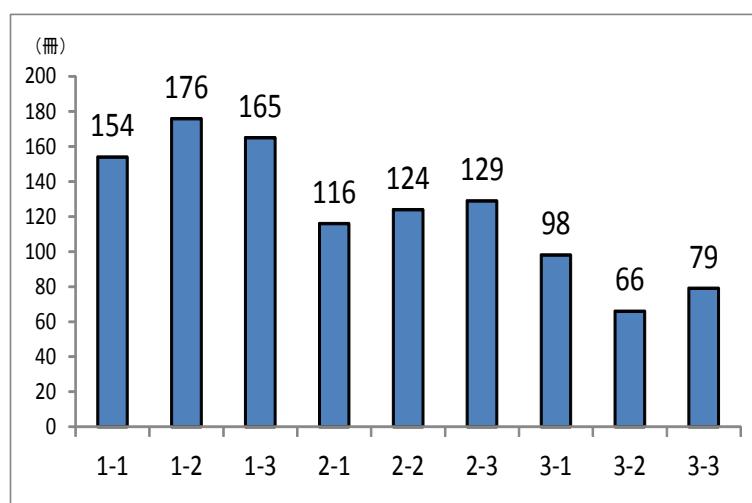
日常生活の中の話題について報告する
【図書委員会の報告】

図書委員会では、読書週間に向けて、本に親しんでもらうために、図書委員会が行つたアンケート調査をもとに、学級で報告をすることにしました。川越さんは、一年二組で報告を行います。次に、この資料は図書委員会で行つた読書に関するアンケート結果です。

これらを読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

【読書アンケート結果】

① 学級ごとの一か月の読書量調査の結果



② 学年ごとの平均読書冊数と一か月に一冊も本を読まない人の数

	1か月の平均読書冊数	1か月に1冊も本を読まない人の数
1年生	5. 5冊	15人
2年生	4. 1冊	13人
3年生	2. 7冊	27人
全校	4. 1冊	55人

【図書委員会での話合いの様子】

各学級で行う報告には、読書アンケートの結果を入れるということに決まりました。

一年生は、他の学年に比べて読書量が多いですね。気になるのは、一か月に一冊も本を読まない人がそれぞれの学年にいることです。その人達にも何かアピールできることはないでしょうか。

図書委員会での取組を紹介して、図書館に興味をもつてもらい、読書量の増加につなげるというのはどうでしょうか。

図書委員会では、新刊リクエストカードを図書館において、自由にリクエストできる取組を行っていますよね。自分の興味がある本がリクエストできる、ということは本を読むきっかけになるかもしれませんね。

普段図書館に来ない人は知らないかもしれませんがね。この二つを図書委員会の報告に入れて図書館の利用を呼びかけましょう。

図書量を増やすには、読書のよさや楽しさを伝えることも大切だと思います。

色々な本を読むと、自分の知らない体験ができる、世界が広がりますよね。読書が楽しいと思つてもらえると思います。

そうそう。それに本を読むと、豊かな心が育つって。司書の先生もおつしやつましたね。

では、読書のよさについても話題に入さい。それぞれ学級で報告をしてく

組番	氏名
1	佐々木

(二) 川越さんは、帰りの会で図書委員会の報告をみんなに向けて行います。あなたならどのような話をしますか。(一)のメモをもとに次の条件に合うように書きなさい。

条件
...
三百字以上四百字以内で書きなさい。段落は必要ありません。
(一)のメモの順番通りに、実際に話すように書きましょう。

- はじめに
これから、図書委員会の報告を行います。
 - 1 先日行った読書アンケートの結果報告
 - ・ 1～2の結果
 - ・ 全校の平均冊数と1年生の冊数の比較
 - ・ 1か月に1冊も本を読まなかつた1年生の人数
 - 2 読書をすることのよさ
 - ・ 自分の世界が広がる
 - ・ 豊かな心を育てることができる
 - 3 () A)
 - おわりに
みんなへの呼びかけ

（A）に入る項目

(二) 川越さんは、【読書アンケート結果】や【図書委員会での話しの様子】を踏まえて、報告をするためのメモを作成しました。このメモの(A)には、どのようないかが入るか、書きなさい。